

【生命・情緒】

入園当初慣れぬ環境に泣いていた子どもたちも少しずつ作育者や園の生活に慣れ今では泣かずに登園できておうちに慣れました。

一対一のスキンシップを多く取り入れゆとりと関わる事で信頼関係を

築く事ができました。

安心(こ)甘之(子)り 感情豊かに表現できるようになりました。人と関わる喜ばや楽しさを味わっています。

【伸び伸び育つ・気持ちを通じ合う・関わり・感性】

仲間との集団生活、新しい環境で泣く事が多かった子どもたちでしたが一人一人のリズミに合わせてゆとり関わり心地良く安心して過ごせるようになり笑顔もたくさん見られるようになりました。

月夜達、ハイハイ、パドパドで遊ぶようにアソビ、一歩一歩のうちにアソビ探索活動も盛んになり及ぶと親しみを持ちあうようになりました。自分から積極的に関わり遊んでいます。顔を見合わせたり喜んだり。

笑ったり仲良く歩いたりする姿は、とてもほほえましいです。

1歳児の真似をすることができるようになりました。手も洗いに慣れて遊んだ後の歯磨きもできるようになり、日々成長を感じています。

食育

離乳食や幼児食など個々の発達や家庭の状況に合わせて進められた幼児食移行後も喜んで食べている食心やアソビ無理解なく進めています。

作業者の援助を受け食べて食へいた後から手づかみ食や食事を促して食べたりなど自分で食べる喜びや、食欲にアソビをこころがけて、思いやり、苦手な食べ物や少く出さずもいまだに食欲にアソビをこころがけて、無理なく食べたい楽しい雰囲気を作っています。

その他

運動会や発表会では、普段の生活で取り入れられる踊りや手遊びも行い、かき書いた雰囲気、緊張しやすさも楽しく参加することができました。途中入園のお及ぶ子どもたちもたくさん環境もどんどん変化してきています。子どもも同じように打ち解け合い、泣いていたら心配を知らずに見守りました。

頭もなであがる優しい、きんご、としました。この1年子どもたちの母や成長を保護者の方と一緒に見るこころがけ、嬉しく思っています。入園した時は、みんなにホッとしたのに、いろいろな事に慣れ、残りの少い0歳児の生活も楽しいものにアソビをたくさん見守ります。残り少ない0歳児の生活も楽しいものにアソビをたくさん見守ります。残り少ない0歳児の生活も楽しいものにアソビをたくさん見守ります。